

重源の七別所と主な活躍場所



重源の七別所 (東大寺七別所)

1. 東大寺別所

東大寺浄土堂
現在の俊乗堂の場所にあった。重源の没地
役割: 東大寺再建事業の統括、勸進聖の管理

2. 高野新別所(高野山)

高野山円通律寺(円通寺)
円通律寺は現在もあるが、修行寺院のため
一般の人は立入禁止
役割: 勸進聖の養成?

3. 渡辺別所(大阪 難波津)

跡地はよく分からない。道修町・東横掘川付近か?
役割: 周防から送られてきた木材の中継地

4. 播磨別所(兵庫)

小野市の浄土寺
役割: 荘園の管理=東大寺造営料の調達

5. 備中別所(岡山)

跡地はよく分からない。
備中吉備津神社周辺説、新山廃寺説がある
役割: 荘園の管理=東大寺造営料の調達

6. 周防別所(山口)

防府市の阿弥陀寺
役割: 周防杉の経営など

7. 伊賀別所(三重)

伊賀市の新大仏寺
役割: 荘園の管理=東大寺造営料の調達